

技術基準確認チェックシート[リフォーム工事完了後]

[第一面]

申請者名 印

工事監理者名 印

(工事監理者がいない場合は、工事施工者が記名・押印してください。)

中古住宅適合証明の申請にあたり、私は、事前確認(物件売買時)の結果を踏まえた上で、リフォーム工事を実施した部分について、次表の基準について適合していることを確認しました。また、リフォーム工事を実施した部分以外について、変更がないことを併せて確認しました。

注) 申請者、工事監理者又は工事施工者は、太枠で囲われたところについて、リフォーム工事の実施に係る部分について、チェック又は記入してください。また、リフォーム工事の実施に係る部分以外の項目については、斜線を引いてください。

| 基準項目 | | 基準の概要 | リフォーム工事を実施した項目にチェック | リフォーム工事を実施した部分の基準適合を確認した場合にチェック | |
|------------|-----------------------|--|---|-------------------------------------|--------------------------|
| 接道状況 | | ・原則として一般の交通の用に供する道に2m以上接していること。 | <input checked="" type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | |
| 住宅部分の床面積 | | ・住宅の1戸当たりの床面積が70㎡以上(共同建ての場合は、30㎡以上)であること。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 構造、戸建形式、階数 | | 【一戸建て又は連続建ての場合】 ・耐火構造、準耐火構造又は耐久性(木造)基準に適合する住宅であること。 【共同建て又は重ね建ての場合】 ・耐火構造の住宅又は準耐火構造の住宅であること。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 用途 | | ・併用住宅(※2)の場合は、住宅部分の床面積が非住宅部分の床面積以上であること。 ・住宅部分と非住宅部分が壁や建具で区画されていること。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 住宅の規格 | | ・原則として、2以上の居住室(家具等で仕切れる場合も可)、炊事室、便所及び浴室があること。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 耐震評価 | | ・建築確認日が昭和56年6月1日以後(新築時期(※3)が昭和58年4月1日以後)又は耐震評価基準に(※4)適合していること。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| 劣化状況 | 外部 | ①基礎 | ・著しいひび割れ又は欠損等がないこと。 ・腐朽等又は蟻害がないこと。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| | | ②外壁及び軒裏(構造) | ・仕上げ材等に著しいひび割れ又は欠損等がないこと。 ・腐朽等又は蟻害がないこと。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| | | ③外壁(雨水) | ・シーリング材の破断等がないこと。 ・腐朽等又は蟻害がないこと。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| | | ④柱及び梁 | ・柱の傾きがないこと(木造又は鉄骨造の場合に限る。) ・柱及び梁に著しいひび割れ又は欠損等がないこと(RC造の場合に限る。) ・腐朽等又は蟻害がないこと。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| | | ⑤バルコニー | ・防水層の著しいひび割れ又は欠損等がないこと。 ・腐朽等又は蟻害がないこと。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| | 内部 (RC造の場合は①③④を除く) | ①小屋組 | ・著しいひび割れ、劣化等がないこと。 ・小屋組に雨漏りの跡がないこと。 ・腐朽等又は蟻害がないこと。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| | | ②内壁、柱及び梁 | ・内壁又は柱の傾きがないこと(木造又は鉄骨造の場合に限る。) ・柱及び梁に著しいひび割れ又は欠損等がないこと(RC造の場合に限る。) ・腐朽等又は蟻害がないこと。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| | | ③床 | ・傾きがないこと。 ・腐朽等又は蟻害がないこと。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| | | ④土台及び床組 | ・著しいひび割れ又は欠損等がないこと。 ・腐朽等又は蟻害がないこと。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| | | ⑤基礎 | ・著しいひび割れ又は欠損等がないこと。 ・腐朽等又は蟻害がないこと。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| 耐久性基準 | | ・構造が「木造(耐久性有)」又は「性能耐火(耐久性有)」の場合、耐久性基準に適合していること。 ※耐久性基準については、事前確認(物件売買時)時に交付される物件検査概要書付表4-4又は付表4-5までの耐久性基準をご確認いただくか又はフラット35サイト(http://www.flat35.com/)をご確認ください。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |

※1 一戸建て等の住宅とは、一戸建て、連続建て、重ね建て又は地上階数2以下の共同建ての住宅をいいます。戸建形式については、図1をご確認ください。

※2 併用住宅とは、住宅の一部に、店舗・事務所等の用途に使用する部分があり、内部で相互に行き来できる住宅をいいます(図2参照)。

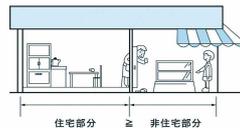
※3 新築時期とは、登記事項証明書本の「表題部」の「原因及びその日付」欄に記載されている日をいいます。

※4 耐震評価基準については、フラット35サイトをご確認ください(<http://www.flat35.com/>)。

図1 戸建形式



図2 併用住宅



技術基準確認チェックシート[リフォーム工事完了後]

[第二面]

| 基準項目 | | 基準の概要 | | リフォーム工事を実施した項目にチェック | リフォーム工事を実施した部分の基準適合を確認した場合にチェック | |
|-------------------|------------------------------|---|---|--|---------------------------------|------------------------------|
| | | | | ☑ | ☑ | |
| フラット35Sの基準を適用する場合 | フラット35S【優良な住宅基準】 (金利Bプラン) | 省エネルギー性 | 全般 | 住宅の品質確保の促進等に関する法律(平成11年法律第81号)第3条第1項の規定に基づく評価方法基準(以下「評価方法基準」といいます。)第5の5-1に定める断熱等性能等級の等級4又は5-2に定める一次エネルギー消費量等級の等級4若しくは等級5に適合していること。 | <input type="checkbox"/> (※) | <input type="checkbox"/> (※) |
| | | 耐震性 | いずれか | 評価方法基準第5の1-1に定める耐震等級(構造躯体の倒壊等防止)の等級2又は等級3に適合していること。 | <input type="checkbox"/> (※) | <input type="checkbox"/> (※) |
| | | | | 評価方法基準第5の1-3に定める以下の基準に適合していること。 ア 免震建築物であること。 イ 免震建築物の維持管理に関する基本的な事項が明らかになっていること。 | <input type="checkbox"/> (※) | <input type="checkbox"/> (※) |
| | | バリアフリー性 | 全般 | 評価方法基準第5の9-1に定める高齢者等配慮対策等級(専用部分)の等級3、等級4又は等級5に適合していること。 | <input type="checkbox"/> (※) | <input type="checkbox"/> (※) |
| | | 耐久性・可変性 (全て) <small>重ね建てのみ 連続建てのみ</small> | 劣化対策等級 | 評価方法基準第5の3-1に定める劣化対策等級(構造躯体等)の等級3に適合していること。 | <input type="checkbox"/> (※) | <input type="checkbox"/> (※) |
| | | | 維持管理対策等級 (専用配管) | 評価方法基準第5の4-1に定める維持管理対策等級(専用配管)の等級2又は等級3に適合していること。 | <input type="checkbox"/> (※) | <input type="checkbox"/> (※) |
| | 維持管理対策等級 (共用配管) | | 評価方法基準第5の4-2に定める維持管理対策等級(共用配管)の等級2又は等級3に適合していること。 | <input type="checkbox"/> (※) | <input type="checkbox"/> (※) | |
| | 【中古タイプ基準】 (金利Bプラン) | 省エネルギー性 | いずれか | ・ 二重サッシ又は複層ガラスを使用していること。 ・ 住宅の天井又は屋根、外壁、床下等に所定の厚さ以上の断熱材を施工していること。 (評価方法基準による断熱等性能等級2レベル) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| | | バリアフリー性 | いずれか | ・ 屋内の段差が解消されていること。 ・ 浴室及び階段に手すりが設置されていること。 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| | 【特に優良な住宅基準】 (金利Aプラン) | 省エネルギー性 | 全般 | 評価方法基準第5の5-2に定める一次エネルギー消費量等級の等級5に適合していること。 | <input type="checkbox"/> (※) | <input type="checkbox"/> (※) |
| | | 耐震性 | 全般 | 評価方法基準第5の1-1に定める耐震等級(構造躯体の倒壊等防止)の等級3に適合していること。 | <input type="checkbox"/> (※) | <input type="checkbox"/> (※) |
| | | バリアフリー性 | 全般 | 評価方法基準第5の9-1に定める高齢者等配慮対策等級(専用部分)の等級4又は等級5に適合していること。 | <input type="checkbox"/> (※) | <input type="checkbox"/> (※) |

※ フラット35S(優良な住宅基準)及びフラット35S(特に優良な住宅基準)の適用を受ける場合、本技術基準確認チェックシートに加え、該当する基準及び工法ごとに次表に掲げるチェックシートを添付してください。

| 適用する基準 | 添付するチェックシート | 書式番号 | |
|------------------------------------|--|---|------------------------------------|
| フラット35S 【優良な住宅基準】 (金利Bプラン) | 省エネルギー性 | 技術基準確認チェックシート[リフォーム工事完了後](省エネルギー性)断熱等性能等級用 技術基準確認チェックシート[リフォーム工事完了後](省エネルギー性)一次エネルギー消費量用 | 適既改一体第10-1-1号書式 適既改一体第10-1-2号書式 |
| | 耐震性 | 技術基準確認チェックシート[リフォーム工事完了後](耐震性(免震建築物以外))在来2×4用 | 適既改一体第10-2-1号書式 |
| | | 技術基準確認チェックシート[リフォーム工事完了後](耐震性(免震建築物以外))RC造等用 | 適既改一体第10-2-3号書式 |
| | バリアフリー性 | 技術基準確認チェックシート[リフォーム工事完了後](バリアフリー性:等級3対応) | 適既改一体第10-3-1号書式 |
| | 耐久性・可変性 | 技術基準確認チェックシート[リフォーム工事完了後](耐久性・可変性) | 適既改一体第10-4号書式 |
| フラット35S 【特に優良な住宅基準】 (金利Aプラン) | 省エネルギー性 | 技術基準確認チェックシート[リフォーム工事完了後](省エネルギー性)一次エネルギー消費量用 | 適既改一体第10-1-2号書式 |
| | 耐震性 | 技術基準確認チェックシート[リフォーム工事完了後](耐震性(免震建築物以外))在来木造用 | 適既改一体第10-2-1号書式 |
| | | 技術基準確認チェックシート[リフォーム工事完了後](耐震性(免震建築物以外))2×4工法用 | 適既改一体第10-2-2号書式 |
| | バリアフリー性 | 技術基準確認チェックシート[リフォーム工事完了後](耐震性(免震建築物以外))RC造等用 | 適既改一体第10-2-3号書式 |
| | 技術基準確認チェックシート[リフォーム工事完了後](バリアフリー性:等級4対応) | 適既改一体第10-3-2号書式 | |

2019年5月